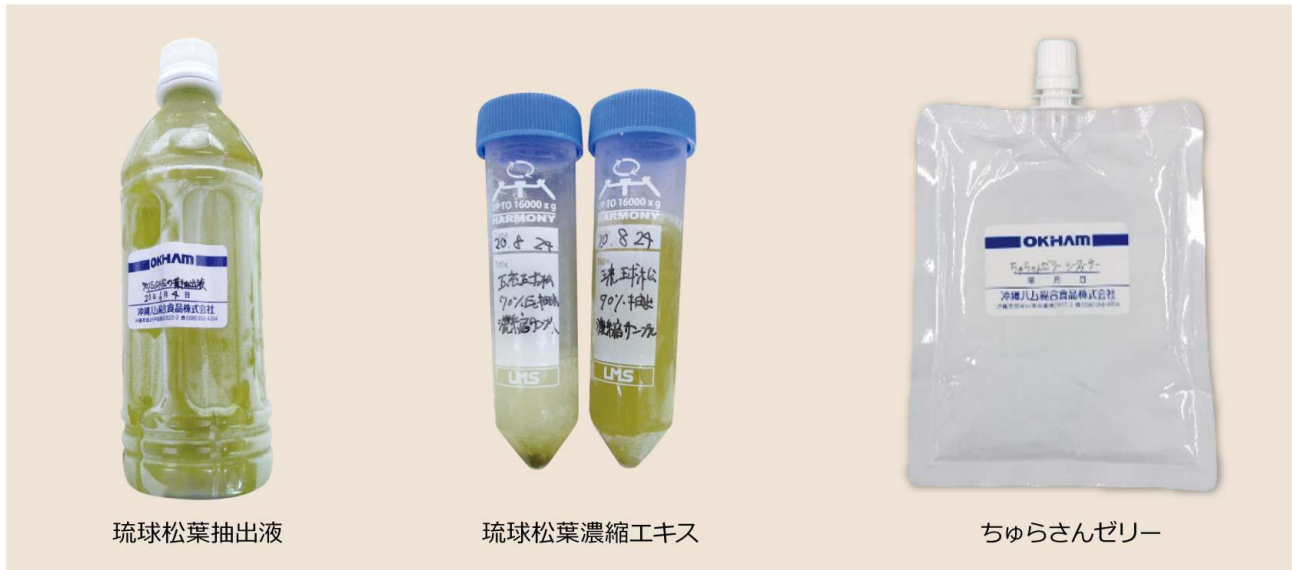




## 琉球松葉エキスを活用した機能性ゼリー飲料の開発



琉球松葉抽出液

琉球松葉濃縮エキス

ちゅらさんゼリー



### 1. 背景

沖縄県北部に自生する琉球松は、昔はお茶やイカ汁に入れ食されていたという。最近では松枯れ病に悩まされ、対処のための伐採が行われている。琉球松の幹は、木材や工芸品として使われているが、枝や葉の部分は未利用となっていることから、オキハムは琉球松葉に着目し、2017年から沖縄高専との共同研究を開始した。



### 2. 目的

オキハムは沖縄高専との共同研究で、琉球松葉のエタノール抽出液において細胞内脂肪蓄積を有意に低減する傾向を *in vitro* で確認したことから、琉球松葉エキスを活用した抗肥満という機能性の付加価値を付けた製品開発を目指すこととした。薬で肥満対策するのではなく、普段の食事やおやつに取り入れられる健康ゼリー飲料の普及を目指した。



### 3. 概要（開発成果）

- 琉球松葉抽出エキスに用いるエタノール濃度を70%に設定、高濃度の抽出エキス開発に成功。エキス入りゼリー飲料の試作品を3種開発。
- 琉球松葉エキスの安全性を確認。エキスに含有されるプロシアニジンとケルセチンの抽出方法を固定することで、含有量は一定の範囲内で評価される。
- マウスの血液分析により、中性脂肪について有意な差がみられた。
- 琉球松葉エキスのゼリー飲料やその他商品群のビジネスモデルを構築。



### 4. 成果物と今後の展望

琉球松葉エキスと3種類のゼリーが完成した。琉球松に関する共同研究および知財化に関する連携を引き続き沖縄高専と継続中だ。

また、琉球松葉エキスとゼリーの製造について、自社及び県外製造メーカーとの連携を検討・調整している。